

ULBLO Beaura 取扱説明書

お客さまへのお願い

このたびは、当社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。

- ULBLO Beaura に関する内容については、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お湯を入れる、お風呂を沸かすなどの操作やお手入れについては、給湯機器の取扱説明書をご覧ください。
- 必ず追焚き機能付きの給湯機器と合わせてご使用ください。
- 本冊子はお読みになった後も、すぐ取り出せる場所に大切に保管してください。

もくじ

安全上のご注意	1
各部の名称と役割	3
ウルトラファインバブルを使用する	3
お手入れのしかた	4
故障・異常かな？と思ったら	6

安全上のご注意（必ずお守りください）

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

■表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

「死亡や重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

「傷害や物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。



警告

ふろ自動、追いだき時は、ULBLO Beauraに体を近づけないようにしてください。
ULBLO Beauraから熱いお湯が出て、やけどの原因になります。

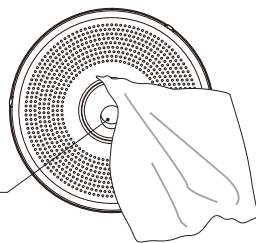


注意

ウルトラファインバブル吹出し口を物、タオルなどで
塞いだりしないでください。

→ウルトラファインバブルが出なくなることや、
正常にお湯張りや追焚きができなくなり、
給湯機器の故障の原因になります。

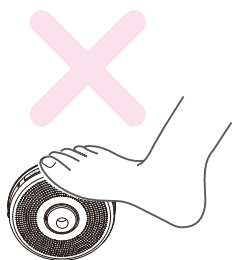
ウルトラファイン
バブル吹出し口



⚠ 注意

無理な力を加えないでください。

→アダプターに足をかけたり、けったりしないでください。フィルターが外れたり、破損してケガをするおそれがあります。



⚠ 注意

分解しないでください。

→修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理、改造は行わないでください。異常な動作、故障の原因となります。



→本紙説明書に記載されている以外の分解は絶対にしないでください。

⚠ 注意

硫黄成分を含む入浴剤は使用しないでください。

→硫黄成分を含む入浴剤は部品をいためるおそれがありますので使用しないでください。



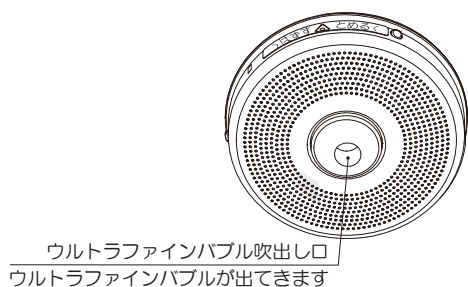
⚠ 注意

洗剤や洗浄剤は使用しないでください。

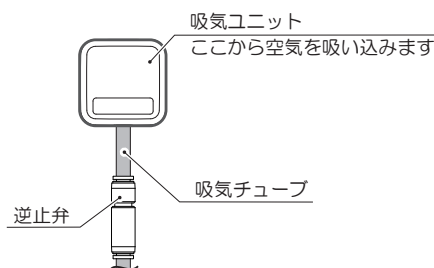
→強酸性の洗剤や塩素系のカビ洗浄剤は、部品をいためるおそれがありますので使用しないでください。



ULBLO Beaura の名称と役割



アダプター

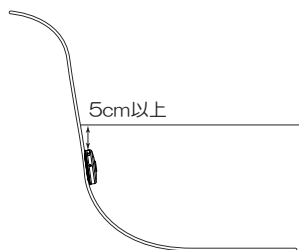


吸気ユニット (エプロン内設置)

▶ ウルトラファインバブルを発生させる (お湯張り、追焚き(たし湯・たし水)を同時に行なう)

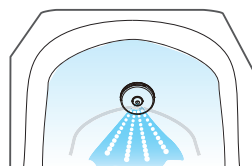
※給湯機器によって機能や表現が異なります。

1. お湯張りの場合は浴槽フタを閉め、追焚き(たし湯、たし水)の場合はULBLO Beaura上部より5cm以上お湯を入れてください。

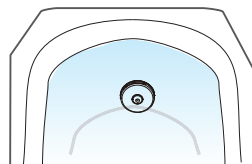


2. リモコン(給湯機器)の「お湯張り、追焚き(たし湯・たし水)」ボタンを押してください。

---> **ウルトラファインバブル発生**



- ・お湯張り、追焚き(たし湯・たし水)が終了するとウルトラファインバブルは停止します。



ウルトラファインバブル発生を中止したい場合(強制的に中止したい場合)

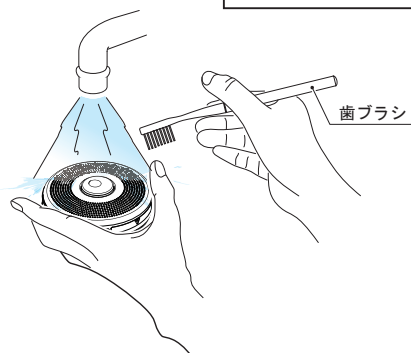
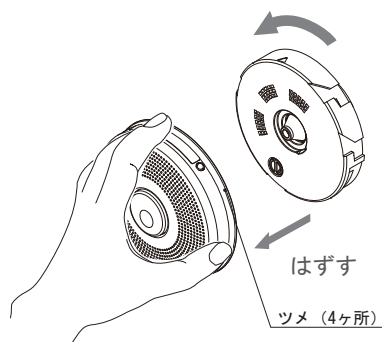
- ・リモコン側でお湯張り、追焚き(たし湯・たし水)を停止してください。
- ・リモコン(給湯機器)の操作方は給湯機器本体の取扱説明書をご確認ください。

ULBLO Beaura のお手入れ

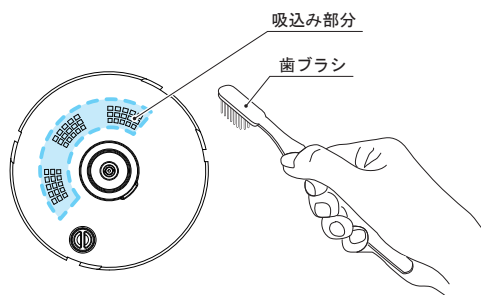
こまめにお掃除してください

●フィルターのお手入れ

1. フィルターを「はずす」側に回して外し、歯ブラシなどで洗ってください。フィルターが詰まるとウルトラファインバブルが発生しなくなることや、正常にお湯張りや追焚きができなくなるおそれがあります。

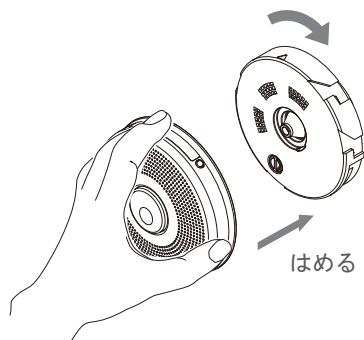


2. 浴槽側の吸込み部分（メッシュ穴）を歯ブラシなどで洗ってください。穴が詰まると吸込み量が悪くなり給湯機器が正常に作動しなくなるおそれがあります。



3. 掃除後は元通りに取り付けてください。フィルターの「△あわせる」に合わせ締め側の回してください。

※フィルターは必ず取り付けてください。外したままの状態や正常に取り付けがされていない状態で使用すると、給湯機器の故障の原因になります。



●吸気ユニットの交換

- ・本紙-6「故障・異常かなと思ったら」の対処方法をおこなってもバブルが発生しなくなった場合は、吸気ユニットを交換してください。

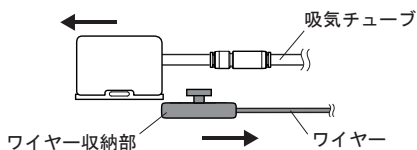
交換には、「ウルプロZ吸気ユニット交換用セット」をご購入いただく必要があります。吸気ユニットは浴槽エプロン内側に設置されています。お客様自身でエプロンの付け外しが難しい場合や、バスメーカーが推奨していない場合は、本製品を取り付けされた、設備工事店や工務店にご依頼ください。

⚠ 注意

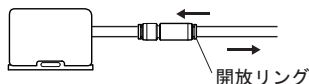
エプロンの付け外しは、ご使用のシステムバスの取り扱い説明書、注意書等に従って行ってください。

- ① エプロン、点検口フタ等を取り外す。 ※必ず浴槽が空の状態で行ってください。

- ② 吸気ユニットを取り外す。
吸気ユニットをスライドさせ、ワイヤー収納部から取り外してください。

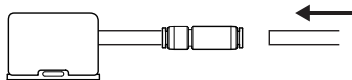


- ③ 吸気チューブから吸気ユニット(逆止弁付き)を取り外す。
開放リングを押しながらチューブを引っ張ってください。



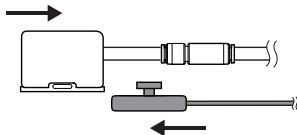
※吸気チューブが抜けない場合は、約10mmの所でカットしてください。

- ④ 交換用吸気ユニットを取り付ける。



※チューブは必ず奥まで差し込んでください。取り付け後、軽く引っ張り、確実に接続されていることを確認してください。

- ⑤ 吸気ユニットとワイヤーを接続する。
吸気ユニットをスライドさせ、ワイヤー収納部と接続してください。

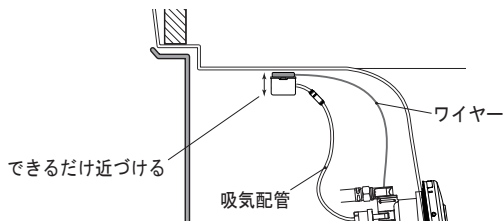


- ⑥ ワイヤーを調整し、浴槽上縁部裏側にできるだけ近い位置に吸気ユニットが来るように設置してください。

- ⑦ エプロン、点検口フタ等をもとに戻す。



交換方法は
動画でも確認できます。



故障・異常かな？と思ったら

こんなときは	こんなことが原因・・・	対処方法
・バブルが出ない	・フィルターの目詰まり。	→本紙-4「フィルターのお手入れ」をご参照ください。
	・オリフィスの目詰まり。 ・逆止弁の目詰まり。	→本紙-5「吸気ユニットの交換」をご参照ください。 吸気ユニット交換用セットをご購入ください。
・バブルが大きい	・吸気ユニット側の吸気チューブの差込み不足。	→差込みが正しくできているか確認してください。

保証規定

1. お買い上げの日から 2 年以内に製造に起因する故障が発生した場合、交換をさせていただきます。
2. 保証期間内でも次の場合は原則として費用をご負担いただきます。
 - 操作上の誤り、および弊社によらない修理や改造による故障および損傷。
 - 火災、風水害、地震などの天災による故障および損傷。
 - お買い上げの後の輸送、落下などによる故障および損傷。
 - 金属の腐食しやすい環境（海岸付近、温泉地、硫黄成分を含む水）に起因する不具合。
 - 一般家庭用以外（業務用途など）での使用で生じた故障および損傷。
 - お買い上げの年月日、販売店名の記入、または領収書や納品書など保証開始時期を証明するものがない場合。
 - 船舶などに搭載された際に生じた故障および損傷。
3. 本保証規定は日本国内でのみ有効です。

お買い上げの年月日、販売店が記載された領収書、納品書を必ず保管ください。

